

平成30事業年度

決 算 報 告 書

自 平成30年4月 1日
至 平成31年3月31日

国立大学法人 室蘭工業大学

平成30年度 決算報告書

国立大学法人 室蘭工業大学

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	2,819,403,000	2,869,499,745	50,096,745	(注1)
施設整備費補助金	437,680,000	411,989,056	△25,690,944	(注2)
補助金等収入	33,444,000	139,937,440	106,493,440	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	18,000,000	18,000,000	0	
自己収入	1,895,059,000	1,957,808,903	62,749,903	
授業料、入学金及び検定料収入	1,737,989,000	1,787,324,425	49,335,425	(注4)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	157,070,000	170,484,478	13,414,478	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	287,337,000	411,509,046	124,172,046	(注6)
引当金取崩	0	321,233	321,233	
長期借入金収入	0	0	0	
目的積立金取崩	24,672,000	0	△24,672,000	(注7)
計	5,515,595,000	5,809,065,423	293,470,423	
支出				
業務費	4,726,009,000	4,598,965,257	△127,043,743	
教育研究経費	4,726,009,000	4,598,965,257	△127,043,743	(注8)
施設整備費	455,680,000	429,989,056	△25,690,944	(注9)
補助金等	33,444,000	49,588,714	16,144,714	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	287,337,000	275,913,019	△11,423,981	(注11)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	13,125,000	12,030,899	△1,094,101	(注12)
計	5,515,595,000	5,366,486,945	△149,108,055	
収入－支出	0	442,578,478	442,578,478	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、平成30年度補正予算により災害復旧関連経費が交付されたことなどにより、予算額に比して決算額が 50,096,745円 多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった次年度への繰越額が発生したこと、また不用額が発生したことから、予算額に比して決算額が 25,690,944円 少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階での見込額より補助金等の受入額が増加したため、予算額に比して決算額が 106,493,440円 多額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、在籍者及び入学者が見込数を上回ったため、予算額に比して決算額が 49,335,425円 多額となっています。
- (注5) 雑収入については、外部資金間接経費の獲得増加及び就職セミナー参加企業数の増加等により、予算額に比して決算額が 13,414,478円 多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金の受入額及び前年度から繰り越した寄附金の使用額が増加したことにより、予算額に比して決算額が 124,172,046円 多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、計画の変更に伴い取り崩しかなかったことにより、予算額に比して決算額が 24,672,000円 少額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、予算段階での見込みより退職者数が減少したことなどにより、予算額に比して決算額が 127,043,743円 少額となっています。
- (注9) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が 25,690,944円 少額となっています。
- (注10) 補助金等については、新たに受入が決定した補助金事業の支出が増加したことにより、予算額に比して決算額が 16,144,714円 多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、予算段階での見込額より産学連携等研究経費の支出が減少したことにより、予算額に比して決算額が 11,423,981円 少額となっています。
- (注12) 長期借入金償還金については、平成31年3月分の償還を次年度に見込むべきところ、予算段階で12月分を見込んだため、予算額に比して決算額が 1,094,101円 少額となっています。